

# SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう

## また、退去…

風の子会が現在地に移転して2年が経過した。しかし、また、移転先を探さなければならない。

定期建物賃貸借契約で借りていたが、新しい高浜荘が令和6年4月以降に完成入居できるまで、借りられると思っていた。

しかし、昨年暮れに「ビルを取り壊し建て替えることになったので2年11月末で現在の契約期間が終了したら再契約はしないので明け渡してほしい」と通告された。交渉したが再契約には応じてもらえなかった。障害者施設としての移転困難を考慮してくれて、7か月の猶予期間を認めてもらって立ち退き期限は来年の6月まで延びた。

でも、やはり立ち退かなければならない。



広くて、明るくて、やっと住み慣れてきた実習所だけど、出ていかななくてはならない。

## 目次

☆退去問題	2・3
☆防災訓練	4・5
☆初詣感想	6・7
☆実習所での出来事、今後の予定	8
☆夕会報告	9
☆クラブ活動報告	10・11
☆バリアフリーよもやま話（岡本連載） 第91回 「先読み」	12・13
☆メンバーのつばやき	14
☆運営委員会報告	15
☆懐かしの写真アルバム・寄付のお礼	16

2020年 2月号



## 4年前から現在まで



立退前の高浜荘

★ 風の子会は特別区宿泊施設「高浜荘」の3階を借りて実習所を開設していたが、平成27年に「高輪ゲートウェイ」駅新設に伴う道路計画のため取壊し建替えが決定され、立ち退きを求められた。

★ そして、平成28年12月に、現在地に移転した。（「高浜荘」は令和6年3月完成をめざし建替え建設中。風の子会はそのに再入居できる予定。）



現在建設中の高浜荘跡地

現在の実習所の建物はこのビルの5階



★ 高浜荘から移転先探しで現在地に出会うまでだけで半年近くかかった。「障害者施設だから」と、不動産貸主から断られつづけた。受け入れてくれる物件はここだけだった。この建物は明るくて広くて、家賃が相場から見ても安かった。

★ 契約しても、障害者施設としての基準を満たすため改修工事などで、入居は1年遅れた。



改修前の平成28年11月

工事費用には3千万円余りのお金がかか

った。しかし、区の援助や、支援者の方々の寄付のおかげで財政的負担は見込みよりかなり減った。



入居は平成29年12月

★ 実習所は、雰囲気明るく活発になった。仲間が増え、4台体制の送迎車両運行、手漉き和紙づくり、「風の子だより」づくり、夕会の話し合いによる運営、みんなで作るホームページなど活動が豊かに発展してきて、「さあこれ

れから」という矢先に、また立ち退きという困難が発生した。

## みんなの通所の場を守りたい

40年間で幾たびか繰り返してきた場所探しの困難。とても気が重くなるけど、風の子に集う仲間の場をつぶすわけにはいかない。石にかじりついても、通所の場を継続しなければならない。



## 移転先を探します。

港区内で、

障害者施設でも受け入れてくれる貸主がいないでしょうか

通所事業が続けられるような賃貸不動産がないでしょうか

令和6年4月以降には、建て替えた新高浜に入居できるけど、その数年間、使用させてくれる貸主はいないでしょうか。

・・・いつ安心できるのでしょうか。

・・・でも、

みんな明るい。





## 1月11日（土曜） 防災訓練

今回は、水でアルファ米を作りました。最初水で作るのは、少し不安でしたが、（なぜなら前に所長が大失敗したせいで。トラウマになり。笑）蒸らす時間を+10分して70分で作ってみたところ、美味しく出来ました。みんな冷たいカレーにも慣れているようでした。



水を入れてアルファ米を作ります。

午後からは、いつもの階段で降りる訓練をし、初めて上を持って下ったのですが、階段に直接座って？ずって？で降りたらとっても楽でした。今回初めての階段降りをするメンバーもいて安全に欠けるところがあったので、次回はその不安な部分を軽減しメンバーが安心して降りられるようにします。次回3月14日（土）は、五目ご飯のアルファ米を水で作っての試食と職員が車いすに乗って階段を降りる体験をします。皆さん、ご参加お待ちしております。

職員 平沼 実華

## 避難訓練の感想

普通の車椅子に乗りかえて階段おりる体験しました。  
車椅子にいろいろと詰め物をいれました。  
階段降りるのは、初めてで、ちょっと怖かったです。  
頭が横に倒れちゃう所がもうちょっと安定したら多分大丈夫だと思いました！  
また続けてやりたいと思ってます！

メンバー 廣瀬依生



作ってみましたが、まだまだ改良の余地がありますね



## 避難訓練の感想

1月11日(土)アルファ米のカレーを食べました。とても美味しかったです。

その後訓練をしました。

前回の時に電動車いすで運んでもらいましたがとても怖かったです。

今月に行われた避難訓練では僕は手動の車いす乗りました。

手動の車いすに乗った方がとても安心でした。

メンバー 島田龍司



避難訓練をしました。  
僕が小学生以来久しぶりに手動の車いすに乗りました。

消防訓練を行いました。階段を降りる訓練は今回3回目、僕は、前回も前々回も訓練を受けてないので、階段を降りる訓練を初めてしました。今までなぜ参加をしなかった



かという、僕の車いすに足を乗せるステップがなく、転倒防止用のキャスターがあるためか危険を感じ、訓練をしませんでした。今回行ってみて、僕と職員(ボランティア)さんとの呼吸が合えば、スムーズに行くことが分かりました。次回も、同じ職員・ボランティアさんが良いなあ～

メンバー 田中 聡

やっぱり!!!階段を車いすで下りるのは怖いなあ～



## 1月21日（火） 富岡八幡宮・深川不動尊 初詣

昼食をアリオ北砂のフードコートで摂ってから向かいました。富岡八幡宮はスロープがついているので、みんなで、お賽銭をあげてお参りするところまで車イスで行くことができました。その後、深川不動の境内を散策



してからその門前にある和菓子店で団子を土産に買ったりしました。この日は、天気にも恵まれ、ボランティアさんにも来ていただいたおかげで、楽しい時間をみんなで過ごすことができ、良かったです。

職員 河原 雅子

## 行ってきました初詣！

1月21日初詣に行った。場所は富岡八幡宮。天気がよく詣で日和だった。賽銭をすませて境内を見て回ると御輿が奉られていた。歴史ある絢爛で壮大なその御輿は担ぐのに100人はいるだろうと思われた。きっと賑やかな祭りがおこなわれるのだろう。近くに深川不動尊があるのでそちらにも足を伸ばしてみた。成田山新勝寺に縁のあるこの寺も由緒ある趣を携えていた。参道を歩いて甘酒を飲んだ。舌が火傷するほど熱かった。門前仲町の町並みを近くに感じながら帰途に着いた。個人的我儘を言ってしまうと、ものすごい人混みや行列の中を掻き分け掻き分けていく初詣も感じてみたかった。

新年とっくに明けました！



メンバー 小野塚 航

文書 - C:\Users\DENUSER\Documents\DenNoSin\*文書\*新規文書20200127140044.rtf\*

富岡八幡宮  
行った  
寒かった  
お煎餅旨い秋葉君が  
お神輿を  
観て良かった

松本 恵司

句	あ	か	さ	た
漢	い	き	し	ち
削	う	く	す	つ
改	え	け	せ	て
川	お	こ	そ	と
戻	盤	移	編	削
⇔	⇔	⇔	⇔	⇔



富岡八幡宮前にて、みんなで記念撮影。



## 実習所での出来事

1月11日(土)防災訓練 僕は久しぶりに手動の車いすに乗りました。手動の車いすの方がとても安心して乗れました。前回の電動車いすだと僕にとってはとてつよく怖かったです。

1月21日(火)初詣 僕は初めて富岡八幡宮に行きました。初めて行った場所なのでとても楽しかったです。

1月22日(水)工房内職エコバッグの梱包作業をやっています。

1月28日(火)料理教室の話し合いをしました。

作る料理はピラフとクリームシチューを作ります。

僕は野菜をカットをする当番になりました。

炊飯器のスイッチを初めておします。

クリームシチューでは僕は鶏肉をカットをする当番になりました。初めて料理教室をするので一生懸命頑張りたいです。



朝生さんはエコバッグを畳んでいます。

島田龍司



## 今後の予定

2月22日(土) 料理教室を行います。

今回作る料理はピラフとクリームシチューを作ります。

3月14日(土) 防災訓練を行います。

五目ごはんを水で作って見る。

職員が車いすに乗って階段を下りる体験をします。

5月23日(土) 外に出よう

実行委員の皆さんが話し合った結果、鎌倉に決まりました。

僕は鎌倉に行くのは小学生以来なので行って見ないとわかりません。風の子会の皆さんと初めて行くのでとても楽しみです。



島田龍司

2012年5月20日外出ようで鎌倉に行った時の写真です。小野塚さんとカミさんはボランティアさんと一緒に写真撮りました。





## 実習所での出来事

1月11日(土)防災訓練 僕は久しぶりに手動の車いすに乗りました。手動の車いすの方がとても安心して乗れました。前回の電動車いすだと僕にとってはとてつよく怖かったです。

1月21日(火)初詣 僕は初めて富岡八幡宮に行きました。初めて行った場所なのでとても楽しかったです。

1月22日(水)工房内職エコバッグの梱包作業をやっています。

1月28日(火)2月に行なわれる料理教室の話し合いをしました。

作る料理はピラフとクリームシチューを作ります。

僕は野菜をカットする当番になりました。

炊飯器のスイッチを初めておします。

クリームシチューでは僕は鶏肉をカットをする当番になりました。初めて料理教室をするので一生懸命頑張りたいです。



朝生さんはエコバッグを畳んでいます。

メンバー 島田龍司



## 今後の予定

2月22日(土) 料理教室を行います。

今回作る料理はピラフとクリームシチューを作ります。

3月14日(土) 防災訓練を行います。

五目ごはんを水で作って見る。

職員が車いすに乗って階段を下りる体験をします。

5月23日(土) 外に出よう

実行委員の皆さんが話し合った結果、鎌倉に決まりました。

僕は鎌倉に行くのは中学生以来なので行って見ないとわかりません。風の子会の皆さんと初めて行くのでとても楽しみです。

メンバー 島田龍司



2012年5月20日外出ようで鎌倉に行った時の写真です。小野塚さんとカミさんはボランティアさんと一緒に写真撮りました。



## 夕会報告

### 1月11日 防災訓練の感想や反省

●防災訓練の反省会。この日防災訓練が行われ、その後、反省会をした。前回よりうまくいき、カレーの試食をして皆『冷たいカレーでも、おいしく食べられた』という意見となった。次回は、3月14日（土）五目ご飯を水で作る。午後は階段で降ろす訓練を行う  
料理教室の班の発表をした。

### 1月14日、初詣の下見について報告

●1月21日（火）富岡八幡宮にて初詣に行くこととなり、その下見の報告会を行った。プロジェクターを使い写真を見ながら、報告をした。

### 1月18日、料理教室について各班で相談

●二月二十二日（土）に行われる、料理教室。  
今回、クリームシチューとピラフを作る。  
班に分かれて、材料について話し合いをしました。

### 1月28日、料理教室について2回目の各班で相談

●二月二十二日（土）に行われる、料理教室。  
今回、クリームシチューとピラフを作る。  
班に分かれて、材料について話し合いをしました。

### 2月1日、外に出よう&ホームページについて

- 実行委員より、鎌倉周辺の地図やエリアなどを調べたのを、報告があった。日時を決め、**5月23（土）**に決まりました。
- 新しいホームページが完成をしたので、プロジェクターを使って鑑賞をした。今後は、企画のメンバーにも関わることになりました。



メンバー 田中 聡



## クラブ活動報告

1月25日(土)料理部

ピラフとチョコレートフォンデュを作りました。僕は包丁を使ってバナナを一生懸命切りました。僕は初めてチョコレートフォンデュを食べました。とても美味しかったです。

次回はチーズフォンデュを作ります。

メンバー 島田龍司

廣瀬さんは美味しそうにチョコバナナを食べています。



小野田さんは一生懸命包丁で切りました。



廣瀬さんはイチゴを一生懸命包丁を使って切っています。



野田さんはフライパンでピラフを炒めています。



僕は一生懸命バナナ切りました。頑張りました。

## 麻雀部

1月25日（土）クラブ活動が行われ、僕は半年ぶりに麻雀クラブへ参加をしました。やっぱり、小野塚さんの圧倒的な強さで小野塚さんが勝利をしました。

メンバー 田中 聡



## ぶらり部

築地本願寺と築地場外市場に行きました。

文書 - 新規文書20200128104134.rtf\*

ぶらり部は木村さんと沼口さんと齊藤君と柳川君と僕  
 境内をあがった  
 エレベータ  
 広かったバリアフリ  
 車椅子  
 本屋さん  
 カフェコーヒたまご焼き美味かったな  
 また行きたい  
 まつもと恵司  
 終わりです

句	あ	か	さ	た	な
漢	い	き	し	ち	に
削	う	く	す	つ	ぬ
改	え	け	せ	て	ね
	お	こ	そ	と	の
戻	盤	移	編	削	時
⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄

定型句を表示します



上の写真、築地本願寺散策中のぶらり部  
 下の写真、築地場外市場を散策中のぶらり部



## バリアフリーよもやま話

### 第91回 「先読み」

風の子会ボランティア・運営委員 岡本 明

発話障害があるAさんとボランティアのBさんが、明日どこかに遊びに行こうかという話をしています。Aさんが棒で示す文字盤の一字ずつをBさんが読み取っていきます。

A：「あ、め、な、ら、あ、し、た、は、や、め、」

B：「ああ、それが良いかも知れないね。じゃあ、いつにしようか。」

A：「ひ、る、ま、え、に、」

B：「え？ いつの昼前？」

なんか誤解があるようですね。Aさんは「明日早めに出かけよう。」と言うつもりだったのに、Bさんはいわゆる“先読み”

をして「明日は止めよう」と読んでしまったのです。



文字盤などで一字ずつ指していく場合、とても時間がかかり、読み取る方としてはまどろっこしく感じて先読みしてしまうのです。そうする

ことで話の効率を上げることができますが、間違いも起こり得ます。たとえば、日本語では最後に「か」が付くことで疑問文となるし、最後に「ません」などが付いて否定文になったりしますから、最後が大切です。

「明日は雨です」＋「か」

「日本は平和だ」＋「とは言えません」

文の後に文をつなげることで無限に長い文を作ることでもでき

ます。

「これは のみの ぴこ」

「これは のみの ぴこの すんでいる ねこの ごえも  
ん」

「これは のみの ぴこの すんでいる ねこの ごえも  
んの しっぽ ふんずけた あきらくん」

「・・・・・・・・」

（谷川俊太郎『これはのみのぴこ』より）

この詩はページをめくるたびに文が加わっていきます。

先読みされることを嫌う人も多いのですが、話の内容にもよるでしょう。私の友人は「雑談なら先読みしてほしいけど、彼女への告白は最後まで読んでほしいね。」なんて言っています。

一方、積極的に先読みしてもらわないと困ることもある、という人もいます。学術振興会研究員の天畠大輔さんは、耳は聴こえるけれど眼はほとんど見えず、声も出せない、重度の肢体不自由という、いわゆる「閉じ込め症候群」です。コミュニケーションや文章作成では、介助者が50音を読み上げて、天畠さんは入力したい文字のところで体を少し動かします。介助者はそれを検知して一文字を読み取るのです。彼の身体の動きをきちんと読み取ることは機械では難しいので人が読み取るほかはありません。たくさんの時間と集中力が必要なのですが、天畠さんはこの方法で大学に入学し、博士課程に進学して、昨年博士号を取得しました。200ページ以上もの博士論文執筆には彼自身も介助者も大変な努力がありました。天畠さんは「先読みしてもらわなければとても書けない。そのためには書きたいことの趣旨をよく理解し、一緒に考えられるレベルの人が必要だった。」と言っています。

一般的にも人の話は最後まで聞くというのが礼儀であり、文字盤でのコミュニケーションでも、一文が終わるまで待つことが望ましいと思いますが、柔軟な使い分けが必要だということですね。



## メンバーのつぶやき

アニメで久々に感動しました。

僕は今「バイオレット・エヴァガーデン」というアニメを見てます。感動作で軍人が前の上官のために「手紙」を通して様々な人々と交流しながら「愛」を探す物語を見てます。1話目は上官と主人公の生き別れ際に「愛していると」という言葉で主人公は「愛」とはなんだろう？というのを感じて頑張っって紆余曲折ありつつもずっと上官の言葉が忘れられない1話になってます。2話は結婚の申し込みの代筆の話で主人公が『ここは結婚代筆をする場所ではありません。手紙でつづった想いを大切な人に届ける場所です』と毎話泣きそうなほど感動しています。

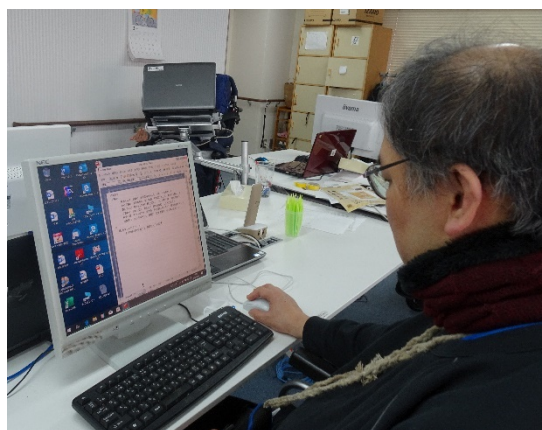
塚田愛基



## ポエム（川柳）

●たそがれ迫る 昼夜の狭間で 何を  
見何をすべきか 自ら問うて  
意味：夕暮れ迫る昼から夜に変わる  
その時、僕は何を見たのだろう  
と自ら問うて

●枯葉舞う 空から降りてく 暗闇に  
返す言葉は 今もないままに  
意味：空から落ちてゆく木の葉が暗  
闇に舞ってゆく、そこから返っ  
て来る言葉は現在になった今でもまだないままだ。



作者の信高さん

信高 正義



## ～ 運営委員会より ～

運営委員会とは、会長に選任された運営委員で構成され、会の運営に関することを話し合っ  
て決める機関です。運営委員にはメンバーも職員もボランティアも含まれていて、月  
に1度集まって様々なことを話し合っています。

2020年1・2月の運営委員会内容

### ・移転問題

→すぐに移転先を探し、交渉し、改装し、契約終了前でも移転す  
るといふ実際的行動に移らなければならない。運営委員会でプ  
ロジェクトチームを立ち上げ、移転先探しを始める。

### ・ホームページリニューアル

→ホームページを新  
しくした。今後はメ  
ンバーが中心とな  
って更新、編集など  
していく。



### ・職員募集

→常勤職員募集を行っているが未だ応募は来ず。今後は短時間パ  
ート運転手、パート介助員も募っていく。

### ・パワースーツ

→介助時の補助器具としてパワースーツの購入あるいはレンタル  
等を検討した。担当を決め、調査に赴いてもらう。

これらについて話し合いました。

文責 運営委員・小野塚



## なつかしのアルバム



2月は節分ですね。これは2010年の時の写真です。昔の風の子は豆まきをちゃんとやっていました。鬼のボードに豆をぶち当てるのです。

担当・メンバー 小野塚

## 寄付・物品寄付のお礼

ご寄付・物品寄付ありがとうございます。（1月8日～2月17日）

恵美 智子様

## ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

企画編集メンバー

太田 圭子	信高 正義
太田 稔	松本 恵司
小野塚 航	三木 直人
島田 龍司	柳川 敬事
田中 聡	幸 高史
塚田 愛基	和栗頭太郎

編集人：【高浜生活実習所】生活介護、就労継続支援B型  
〒108-0022

東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail：[kazenoko@kazenokokai.or.jp](mailto:kazenoko@kazenokokai.or.jp)

発行人：障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区砧6-26-21